

地域医療に関するアンケート（在宅医療を行っている診療所向け※）

※医療機能実態調査にて、訪問診療を実施している（調査票Q41の01・02）と答えた診療所向け

Q1 在宅医療を行う上で課題と感じていること

【調整会議意見】

- ・独居の人でも在宅療養できる環境づくりや普及啓発が必要。（区南部）
- ・患者が在宅医療に対して求めるレベルが高まっており、訪問診療の機能を高めないと応えるのが相当難しい。（南多摩）

Q2 入院医療機関に対して望むこと（4機能※別）

- ◆ 個別の医療機関に対する意見でも可（注：個別医療機関名の公表は行いません。）
- ◆ 4機能にこだわらずに記載いただいても構いません。

※4機能（病床機能報告上の定義）

高度急性期機能：急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能

急性期機能：急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて医療を提供する機能

回復期機能：急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療や、リハビリテーションを提供する機能

慢性期機能：長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能

【調整会議意見】

- ・在宅患者の急変時・病状変化時の受入れ（北多摩北部）
- ・在宅移行支援において、開業医との連携を一層進めて欲しい。（北多摩南部）

Q3 行政（区市町村・都）に対して望むこと

Q4 その他、自由意見

～ 御協力ありがとうございました ～